

ディスコグラフィー掲載

ディスコグラフィー【2024No.196】(HP 掲載)

分類：CD

作曲家：ベートーヴェン

曲名：弦楽四重奏曲

演奏：ベルチャ弦楽四重奏団

発売：アルファクラシックス

No.：ALPHA469

概要：

ベルチャ弦楽四重奏団の演奏会で求めてきたベートーヴェンの弦楽四重奏曲全集 8 枚組 CD で、2 枚ずつ聴いていきます。

【演奏】ベルチャ弦楽四重奏団

【収録】

[CD5]

1-4. 弦楽四重奏曲 第 3 番 ニ長調 Op.18-3

5-8. 弦楽四重奏曲 第 5 番 イ長調 Op.18-5

9. 大フーガ 変ロ長調 Op.133

[CD6]

1-4. 弦楽四重奏曲 第 7 番 ヘ長調 Op.59-1 「ラズモフスキー第 1 番」

5-8. 弦楽四重奏曲 第 8 番 ホ短調 Op.59-2 「ラズモフスキー第 2 番」

【録音】2011-2012 年

オールドバラ、スネイプ・モルティンクス、ブリテン・スタジオ

【解説】

前報のディスコグラフィー【2024No.194】参照



ベルチャ四重奏団のメンバーと使用楽器は前報【2024No.194】のとおりです。ベートーヴェンの弦楽四重奏曲全曲は、ZANDEN Model 120 導入後の音質評価として ZANDEN Model 120 の展開シリーズで、ベートーヴェン全集のアナログ盤で聴いています。曲の表情はそれぞれの対応するアナログ盤の報告を参照してもらえれば結構です。

弦楽四重奏曲 第 3 番→[ZANDEN Model 120 の展開\(11\)](#)

弦楽四重奏曲 第 5 番→[ZANDEN Model 120 の展開\(12\)](#)

大フーガ 変ロ長調→[ZANDEN Model 120 の展開\(15\)](#)

弦楽四重奏曲 第 7 番→[ZANDEN Model 120 の展開\(12\)](#)

弦楽四重奏曲 第 8 番→[ZANDEN Model 120 の展開\(12\)](#)

大フーガと弦楽四重奏曲第 7 番のラズモフスキー第 1 番と第 8 番のラズモフスキー第 2 番はお馴染みの曲です。

弦楽四重奏曲第 3 番と第 5 番は初期の作品でいかにもオーソドックスな弦楽四重奏曲という印象です。

大フーガは、うってかわって、ベートーヴェンとしては前衛的な作品と言う印象で、ベルチャ四重奏団の各奏者が力を尽くして演奏しています。

弦楽四重奏曲第 7 番のラズモフスキー第 1 番と第 8 番のラズモフスキー第 2 番は耳に馴染んでおり、聴きだすとすぐにこの曲だと分かります。

ベルチャ四重奏団、緩急、抑揚、強弱自在に現代的な演奏です。

なお、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲全集は下記に報告があります。この時点から種々の音質対策を施していますので、機会をみて聴き比べてみたいと思っております。

[ディスコグラフィー【2018No.91】](#)

演奏：アルテミス・カルテット

発売：Emi Virgin

No. : 50999 0708582-6

ディスコグラフィー【2019No.155】

演奏：Cuarteto Casals

発売：harmonia mundi

No. : HMM902400

以上